

MDVR301FHDREAR

高画質Full HDリアカメラ搭載 前後2カメラドライブレコーダー

取扱説明書 兼 保証書

この度は、FULL HDドライブレコーダーをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。
商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に
保管下さい。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りく
ださい。

	してはいけない内容です。		実行しなければいけない内容です。
--	--------------	---	------------------



警告「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、 すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。 内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	小さなお子様だけでの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は 避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。

スペック

レンズ	1/2.9
イメージセンサー	CMOS Image Sensor
スクリーンサイズ	3.0インチ
解像度	1080P、720P（フロント）/ 1080P（リア）
画素数	200 万（フロント）/ 200 万（リア）
フレームレート	30fps（フロント）/ 25fps（リア）
画角	170°（フロント）/ 90°（リア） 対角
保存形式	MOV（ビデオ）/ JPEG（写真）
記録媒体	microSDカード（SDHC 4-32GB、SDXC64GBまで対応 Class6以上対応）※別売となります。 ※class4 は非対応
インターフェース	USB2.0
電源	カーチャージャー（12V/24V 対応）
Gセンサー	オン／オフ
駐車モード	オン／オフ
上書き録画時間	オフ、1分、3分、5分
画面オフ	30 秒 / 1 分 / 3 分
最大録画時間	約5時間（SDカード64GBでフロントカメラ解像度1080P、リアカメラ同時使用時） 約7時間（SDカード64GBでフロントカメラ解像度1080P、リアカメラオフ使用時） ※リアカメラのみの録画はできません。
本体重量	100 g
本体サイズ	85mm×53mm×12mm（突起部除く）
使用可能温度	-20°～80°
ファイルサイズ	2GBで10分程度（フロントカメラ解像度1080P、リアカメラ同時使用時）
ケーブル長さ	3m（カーチャージャー）/ 7m（リア）
パッケージ内容	本体、リアカメラ、USBケーブル、カーチャージャー（12V/24V対応）、固定ホルダー、 リアカメラ取付用ステッカー×2（予備1枚付）、リアカメラ取付用ネジ×2 取扱説明書兼保証書 ※リアカメラは防水仕様ではありません。 ※配線に必要なケーブルをとめるクリップなどの付属品は別途購入が必要です。
保証期間	ご購入後12か月

※最大録画時間は環境により異なります。
※12V/24V 車でもお車によっては使用できない場合があります。予めご了承ください。
※本製品は予告なく外観及び付属品が変更になる場合があります。予めご了承ください。

2



濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。
ショート・感電・故障の原因となります。



メモリーカードは乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、
身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



注意「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となつた り、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。 大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

※当製品で撮影したファイルデータは事故発生時の参考資料として使用できます。事故の証拠としての効力を保証するものではありません。

LED 信号の撮影時は信号がちらつく場合があります。これは保存するフレーム数
による影響で、本製品の問題ではありません。電源周波数帯を変更することによ
り改善することがあります。デバイスの機種によっては電波干渉することがあり
ますが製品の不具合ではありません。カメラの位置を変えるか、シガーソケット
を少し回転させることで改善することがあります。またファイル分割することで
ファイルの前後が若干切れてしまうことがありますがあらかじめご了承ください
ようお願いいたします。

5

最初に 重要 必ずお読みください

1.microSD カードは class6 以上でないと認識なかったり、液晶画面や基盤の故障の原因となります。
認識しないと下記のような症状となります。 ※class4 は認識しませんのでご確認ください。
・カードを挿入しているにも関わらず「SD カードを挿入してください」という表示が出る。
・上書き録画を設定しているにも関わらず「メモリーが一杯です」という表示が出て録画ができない等。
また正常に動作する為に、microSD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめ
します。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性がありま
す。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生
することがあります。定期的に交換することをおすすめします。
※class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

2.画面が表示しない、砂嵐になる、電源がつかない、画面がフリーズするといった場合、カードを抜いて確
認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカード
でお試ください。また付属のカーチャージャーでお試ください。他社のものはご使用できません。

3.microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画が開始します。
録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから
行ってください。（停止の仕方は 13 ページ参照）

4.バッテリーを搭載しておりますが少量（バッテリー持続時間数分程度）となっておりますので基本的には
給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありま
せん。※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。

5.給電はお車の場合はシガーソケットから、お車以外の場所で動画の確認、設定等をされる場合には、出
力が 5V2A までの USB-AC アダプター等をご利用いただき、その場合でも必ず付属の USB ケーブルをご
利用ください。パソコンで給電された場合データ表示の認識となり、本体でのデータ再生、設定等の操
作ができなくなります。※一部車種に搭載されている USB 差込口を使用されますと、お車で給電しても
パソコン接続として認識され、録画できない場合があります。

6.各メニューの設定は全てフロントカメラの設定となります。リアカメラの機能設定はリアカメラ設定
（オン／オフ）以外ありません。

7.本製品は消費電力が大きく、録画中、カメラ本体が熱くなることがありますが、製品の不具合ではあり
ません。

8.その他ご不明な点等は 22,23 ページのトラブルシューティングを必ずお読みください。

3

付属アクセサリ



リアカメラ



固定ホルダー



USBケーブル



カーチャージャー



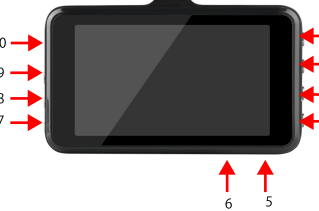
リアカメラ取付
用ステッカー（予
備 1 枚付）、ネジ ×2



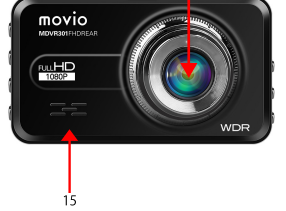
取り付け説明書
兼保証書

※microSDカードは別途購入が必要です。
※本体と他社製品の USB ケーブルやカーチャージャーで給電をおこなうと電源がつかなかったり、
フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。
※固定ホルダーをフロントガラスに設置する際、レバーを起こすと密閉され固定されます。
強引に起こすと破損しますので過度な負荷をかけないでください。万が一破損した場合は弊社HPより別途購入が可能です。
固定後、少し自身の方向に引っ張ると真空状態がより安定し、装着します。
フロントガラスに油分がある場合はふき取ってから装着してください。
※固定ホルダーのナットを締めて固定する際、強く締めすぎると 1 周してしまうことがあります。一番強い箇所ですめてください。
※固定ホルダーをホルダー取付け部にはめ込む際、外れにくくする為、固めに設計しております。

各部詳細







10 →
9 →
8 →
7 →

1 ←
2 ←
3 ←
4 ←

↑ 6
↑ 5

7 下ボタン
8 メニューボタン
9 上ボタン
10 microSD カードスロット
(長押しで電源ボタン、ビデオモード時、単押しで画面オフボタン)
11 リアカメラ入力ポート
12 ホルダー取付け部

13 miniUSB 入力ポート
14 レンズ
15 スピーカー

※リアカメラにマイクは搭載されておりません。

6

取り付ける前に

●設置を専門業者などで行われた場合、万が一製品に不具合が発生しても、それにか
かった費用などは弊社では一切責任を負いかねます。サポート対象外となりますの
で予めご了承ください。

●配線方法はお客様にお任せしております。お車に合わせて設置してください。

●配線を行う前に必ずカメラの動作確認を行ってください。

●リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して
給電されます。

●リアカメラは防水仕様ではありませんので車外には設置しないでください。

●リアカメラを設置する前に上下の向きが逆さに設置しないように、まずリアカメラ映像
をフロントカメラで確認してください。

●フロントカメラはフロントガラスの上部 20%の範囲内に取付けてください。

●地デジやETCなどのケーブル類と一緒に束ねないでください。ケーブル類の配線を
ラジオアンテナの付近でおこなうと、ラジオの感度が下がることがあります。

●お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。その他の方法（バッテリー
直結など）で電源供給をおこなうと故障の原因になります。その場合は弊社では一切
責任を負いかねます。

●付属のリアカメラ取付用ネジは必要に応じてご利用ください。リアカメラ取付用
ネジでの取付けはお客様の責任で行ってください。取付けたことで発生したお車
の傷や損傷などは弊社では一切責任を負いかねます。

●レンズ部の保護フィルムを剥がしてご使用ください。

設置方法

※配線を行う前に必ずカメラの動作確認を行ってください。



リアケーブルの配線の一例

あくまでも一例です。配線方法はお客様にお任せしております。
お車に合わせて設置してください。

※配線に必要なケーブルをとめるクリップなどの部品が必要な際は、
お客様ご自身で別途ご準備お願いいたします。

①市販のドライバーでリアカメラの角度調整用固定ネジを締め付け角度を固定します。

※固定しないと振動などにより角度が変わることがあります。

リアカメラのブラケットにリアカメラ取付け用ステッカーの白い側の保護フィルムを剥がし貼り付けます。赤い側の保護フィルムを剥がし車内後部に設置します。

※赤い側が取付け側に貼り付ける面となります。

※バックドアやトランク等を開け閉めし、ケーブルが挟まれないか確認してください。また開け閉めによりケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分にたるませて配線してください。

※設置個所や設置方法はお客様にお任せしております。お車に合わせて設置してください。

※リアカメラは防水仕様ではありません。車外には設置しないでください。

※付属のリアカメラ取付けネジは必要に応じてご利用ください。リアカメラ取付けネジでの取付けはお客様の責任で行ってください。取付けたことで発生したお車の傷や損傷などは弊社では一切責任を負いかねます。

②リアカメラの専用端子をフロントカメラのリアカメラ入力ポートに差し込みます。

※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。

※リアカメラを本製品のフロントカメラ以外の機器に接続しないでください。故障の原因となります。

※フロントカメラのリアカメラ入力ポートに付属のリアカメラ以外を接続しないでください。
故障の原因となります。

③固定ホルダーをフロントカメラに取り付けます。

④カーチャージャーを車載のソケットに差し込み、もう一方の miniUSB 端子を miniUSB 入力ポートに差し込みます。 ※お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。一部車種に搭載されている USB 差込口を使用されますと、お車で給電してもパソコン接続として認識され、録画、操作できない場合があります。

⑤最後に固定ホルダーの吸盤をフロントガラスに取付けて完了です。

※固定ホルダーをフロントガラスに設置する際、レバーを起こすと密閉され固定されます。強引に起こすと破損しますので過度な負荷をかけないでください。固定後、少し自身の方向に引っ張ると真空状態がより安定し、装着します。フロントガラスに油分がある場合はふき取ってから装着してください。

※設置を専門業者などで行われた場合、万が一製品に不具合が発生しても、それにかかった費用などは弊社では一切責任を負いかねます。サポート対象外となりますので予めご了承ください。

※配線を行った後、万が一リアカメラに不具合があった場合、リアカメラ接続部を分離させて交換すれば配線を再度行う必要はありません。

※本体と他社製品の USB ケーブルやカーチャージャーで給電を行うと電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリーで給電を行ってください。

電源の入れ方

1. エンジンを開始すると、電源が自動で入ります。
手動で入れる場合は電源ボタンを長押ししてください。

※microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画を開始します。画面左上の録画時間が赤色でカウントしていれば録画が問題なくされております。録画がされない場合は 22,23 ページのトラブルシューティングを参照ください。

録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから行ってください。(停止の仕方は 13 ページ参照)

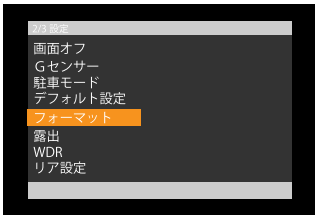
※必ず付属のカーチャージャーをお使いください。他社のものでおこなうと、電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリーで給電を行ってください。また本製品はシガーソケットに直接差し込んで使用することを前提として設計しております。シガーソケット分岐アダプター等を使用し、他の機器と同時に給電を行うと電力が不足し、再起動を繰り返す他、故障する恐れがあります。本製品における消費電力の目安は 10W(5V 2A) です。

フォーマット



利用前に必ず行ってください

1. 本体へ microSD カードを挿入してください。microSDカード (SDHC 4-32GB、SDXC64GBまで対応 Class6以上対応) ※class4 は非対応
microSD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
電源を入れた状態で行うと再起動したり、故障の原因になります。



2. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示します。

※録画中の場合は ok ボタンを一度押し、録画を停止してから行ってください。

3. 上下ボタンを押してフォーマットを選択し (2/3 ページ目)、OK ボタンを押します。
4. 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。

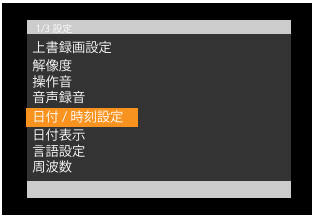
※万が一、フォーマットできない場合はカードが故障しているか、カメラとの相性がない可能性がありますので、別のカードでお試しいください。

正常な動作のために、microSD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。

日付設定

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示します。
2. 上下ボタンを押して日付 / 時刻設定にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押すと、日付 / 時刻設定画面が表示されます。
4. 上下ボタンを押して、数値を設定します。
5. 設定後 OK ボタンを押すと、次の項目へ移動します。
6. 最後に実行を OK ボタンで押すと、設定画面に戻り完了です。

※長時間使用していない場合 (目安：1 週間程)、日付 / 時刻がリセットしたりずれたりしていることがあります。その場合は再度設定してください。



ここまでの設定が通常設定で、ドライブレコーダーとしてお使いいただけます。

以降の説明は各機能や設定の詳細等となります。

モード画面切り替え表示

1. 本体が起動すると、ビデオモードが表示されます。
2. モードボタンを押すと、ビデオモードと再生モードが交互に切り替わります。

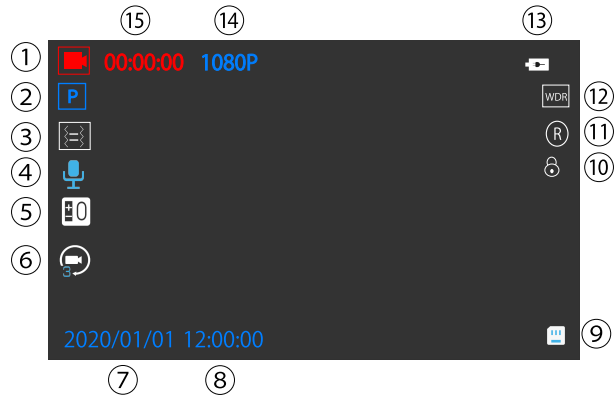


ビデオモード・・・動画を撮影します。ドライブレコーダーの動画撮影はこのモードです。

再生モード・・・撮影したファイルを再生します。

各モード画面でメニューボタンを押すと各モードの設定などを行うことができます。

ビデオモード画面のアイコン説明



- | | |
|---|---|
| ① 現在の画面がビデオモードで録画中であることを表します。赤い時は録画中、青い時は待機中です。 | ⑨ SD カードが挿入されていることを表します。SD カードが挿入されていない、認識されていない場合は × マークがつきます。 |
| ② 駐車モードが有効になっていることを表します。 | ⑩ 録画中のファイルにロックが掛かっていることを表します。 |
| ③ G センサーが有効になっていることを表します。 | ⑪ リアカメラ設定が有効になっていることを表します。無効時は / マークがつきます。 |
| ④ 音声録音が有効になっていることを表します。無効時は × マークがつきます。 | ⑫ WDR が有効になっていることを表します。 |
| ⑤ 現在設定されている露出を表します。設定により +2 ～ -2 が表示されます。 | ⑬ 給電が行われていることを表します。給電していない場合 (内蔵バッテリーで稼動している場合) は残りバッテリー残量が表示されます。※残量が最大でも数分しか稼働しません。 |
| ⑥ 上書録画をオンにしているときに表示されます。数字は現在設定されているファイルの分割単位 (分) です。 | ⑭ 1080P 現在設定されている解像度を表します。 |
| ⑦ 現在の日付を表します。 | ⑮ 00:00:00 現在録画しているファイルの経過時間を表示します。 |
| ⑧ 現在の時刻を表します。 | |

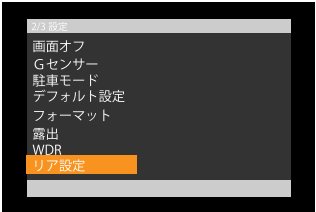
※製造ロットによってはアイコン表示が異なる場合があります。

リアカメラ設定

リアカメラの撮影のオン・オフを切り替えます。

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、リア設定 (2/3 ページ目) にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
- 4.OK ボタンを押して決定です。

※リアカメラで撮影したファイルは鏡像に見えるようにするため左右反転となります。正像に切り替える機能はありません。データも鏡像となります。

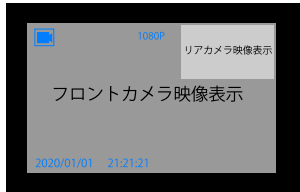


カメラ映像の表示切り替え

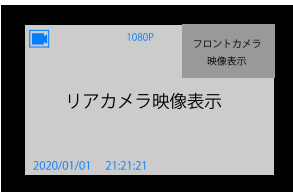
1. 本体が起動すると、ビデオモードが表示されます。
2. 上ボタンを押すと、①フロントカメラ映像 + 画面右上にリアカメラ映像→②リアカメラ映像 + 画面右上にフロントカメラ映像→③全画面フロントカメラ映像→④全画面リアカメラ映像の順に表示画面が切り替わります。

※再起動を行ったりモード切替を行うと①フロントカメラ映像 + 画面右上にリアカメラ映像に毎回戻ります。

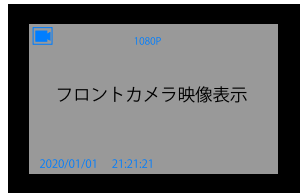
①フロントカメラ映像 + 画面右上にリアカメラ映像



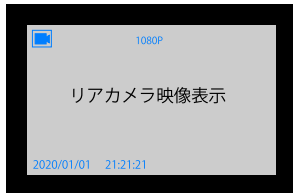
②リアカメラ映像 + 画面右上にフロントカメラ映像



③全画面フロントカメラ映像



④全画面リアカメラ映像



※表示画面を切り替えても録画データは標準の映像で形成されます。

写真撮影

1. シャッターボタンを 1 回押しと、写真撮影を行います。

上書録画

サイクル録画の設定を行います。

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、上書録画設定を選択します。
- 3.OK ボタンを押します。オフ・1 分・3 分・5 分を選択します。

上書き録画とは microSD カードの容量が一杯になった場合、自動的に古いファイルから順番に上書きされる機能です。

リアカメラのファイルもリアカメラのフォルダー内で同様に上書されます。

※上書録画がオフの場合、カードの容量が一杯になると録画が停止します。

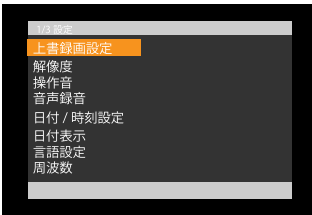
※上書き録画設定をしていても上書きされない場合は 22、23 ページのトラブルシューティングを参照ください。

※数値 (オン) は形成されるファイルの分割単位 (分) となります。ファイルごとに上書されます。

例えば 5 分に設定した場合、1 時間録画すると 5 分のファイルが 12 個形成されます。※撮影環境により前後する場合があります。

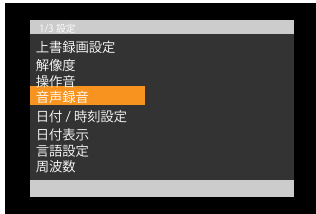
リアカメラのファイルもリアカメラのフォルダー内で同様に形成されます。

※オフにしてもファイル 1 つの最大時間は限度があり環境により変動します。



音声録音

1. メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
2. 上下ボタンを押して、音声録音にカーソルを合わせます。
- 3.OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
- 4.OK ボタンを押して決定します。



録画の停止

1. 録画中はビデオアイコンが赤になり、現在録画しているファイルの経過時間が赤色でカウントされます。
- 2.OK ボタンを押して、停止することができます。

※録画中は各機能の設定などの操作ができませんので、設定の際は録画を停止してから行ってください。



ファイルの削除・ロック (解除)

※特定のファイルの削除・ロック (解除) を行います。

1. モードボタンを 1 回押し、再生モードを表示させます。
2. メニューボタンを 1 回押し、削除・ロックを表示させ OK ボタンで決定します。
3. 削除・ロック (解除) を選択します。
4. 上下ボタンを押して、フォルダーを選択し、OK ボタンでフォルダーを決定します。この時フォルダーのカーソルが赤から緑に変わります。

保存されるフォルダーの種類

- | | |
|-----------------|---------------|
| ①フロント動画フォルダー | ④リアロック動画フォルダー |
| ②リア動画フォルダー | ⑤フロント写真フォルダー |
| ③フロントロック動画フォルダー | ⑥リア写真フォルダー |

※G センサーや駐車モードなどにより撮影中にロックされたファイルは③⑤に保存されます。

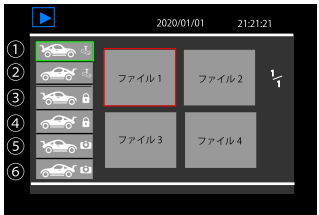
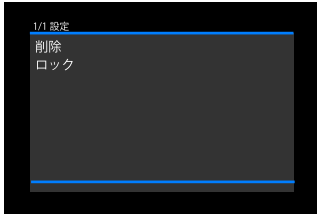
※ファイルの削除・ロック (解除) は下記の通り、フロントとリアのファイルが連動します。例えばフォルダー①を選択しファイルをロックすると、フォルダー②の対象のファイルも連動し、ロックされます。

- ・通常撮影動画フォルダー (①フロント / ②リア)
- ・撮影中ロックされた動画フォルダー (③フロント / ④リア)
- ・写真フォルダー (⑤フロント / ⑥リア)

5. 次に上下ボタンを押して、選択したフォルダーの中からファイルを選択し、OK ボタンで決定します。実行にカーソルを合わせ、OK ボタンを押して完了です。

※①②③⑤のファイルを手動でロックしても③⑤のロックフォルダーには移動しません。

※上図の通り、撮影したファイルは通常撮影動画フォルダー (①フロント / ②リア)、撮影中ロックされた動画フォルダー (③フロント / ④リア)、写真フォルダー (⑤フロント / ⑥リア) に分かれて保存されます。ファイルの削除・ロック (解除) を行う際は、それぞれの組み合わせ毎に同様の操作で行ってください。



ファイルの全て削除・全てロック（解除） ※フォルダーの全てのファイルの削除・ロック（解除）を行います。

- モードボタンを 1 回押し、再生モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、フォルダーを選択し、OK ボタンでフォルダーを決定します。この時フォルダーのカーソルが赤から緑に変わります。選択を解除する際はモードボタンを 1 回押しします。

保存されるフォルダーの種類

- ①フロント動画フォルダー
- ②リア動画フォルダー
- ③フロントロック動画フォルダー
- ④リアロック動画フォルダー
- ⑤フロント写真フォルダー
- ⑥リア写真フォルダー

※G センサーや駐車モードなどにより撮影中にロックされたファイルは③④に保存されます。

※ファイルの全て削除・全てロック（解除）は下記の通り、フロントとリアのファイルが連動します。例えばフォルダー①を選択しファイル全てをロックすると、フォルダー②のファイルも連動し、全てロックされます。ただしフロントカメラ車体（リア設定オフ時）で撮影したファイルはリアフォルダー選択時、全て削除・全てロック（解除）の対象ファイルとなります。

・通常撮影動画フォルダー（①フロント / ②リア）
・撮影中ロックされた動画フォルダー（③フロント / ④リア）
・写真フォルダー（⑤フロント / ⑥リア）

- メニューボタンを 1 回押し、削除・ロックを表示させ OK ボタンで決定します。
- 上下ボタンを押して全て削除・全てロック（解除）にカーソルを合わせ、OK ボタンで決定します。
- 次に上下ボタンを押して、実行にカーソルを合わせ、OK ボタンを押して完了です。

※前頁同様、①②③⑥のファイルを手動でロックしても③④のロックフォルダーには移動しません。

※上図の通り、撮影したファイルは通常撮影動画フォルダー（①フロント / ②リア）、撮影中ロックされた動画フォルダー（③フロント / ④リア）、写真フォルダー（⑤フロント / ⑥リア）に分かれて保存されます。ファイルの全て削除・全てロック（解除）を行う際は、それぞれのフォルダーの組み合わせ毎に同様の操作で行ってください。

再生

- モードボタンを 1 回押し、再生モードを表示させます。
- 上下ボタンを押してフォルダーにカーソルを合わせ、OK ボタンでフォルダーを決定します。このときフォルダーのカーソルが赤から緑に変わります。※選択を解除する際はモードボタンを 1 回押しします。

- フォルダーを選択したあと、上下ボタンを押して、選択したフォルダーの中からファイルを選択し、OK ボタンで決定します。

※上図の通り、撮影したファイルは、通常撮影動画フォルダー（①フロント / ②リア）、撮影中ロックされた動画フォルダー（③フロント / ④リア）、写真フォルダー（⑤フロント / ⑥リア）に分かれて保存されます。ファイルの再生を行う際は、それぞれのフォルダー毎に同様の操作を行ってください。

※再生中、モードボタンを押すと再生を停止します。

デフォルト設定

※デフォルト設定とはこれまで設定した各機能を初期に戻すことを言います。

- メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
- デフォルト設定を選択し、OK ボタンを押します。
- 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。

画面表示オフ

画面表示の設定を行います。

- メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して、画面オフ（2/3 ページ目）にカーソルを合わせます。
- OK ボタンを押すと、オフ（常時オン）・30 秒・1 分・3 分が表示されます。
- 上下ボタンを押して選択し、OK ボタンを押して完了します。
- 無操作の場合、設定時間後、画面の表示が切れます。

※ビデオモード時、画面オフボタンでもオン / オフの切替が可能です。
※画面の表示が切れても、録画可能です。

G センサー

- メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
 - 上下ボタンを押して、G センサー（2/3 ページ目）にカーソルを合わせます。
 - OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
 - OK ボタンを押して決定です。
- G センサーとは衝撃を感じれば、録画中のファイルを自動でロックし、上書き録画設定を行っても上書きされないようにする機能です。この時、画面上に鍵アイコンが表示されます。

※振動によっては G センサーが反応しすぎて自動的にデータがロックされ、容量が一杯となり上書き録画ができないという可能性がありますので、その際は再生画面よりロック解除を行ってください。（13、14 ページ参照）

※現在のファイル全ての時間がロックされるわけではありません。現在のファイル内のロックした時点から前後一定時間のロックとなるので現在のファイルは上書録画の設定時間に満たなかったり、越えたりして次のファイルに切り替わることがあります。またその次のファイルも 1 分となります。

※衝撃を受けても、振動の向きによっては G センサーが反応せず、ファイルがロックされない場合があります。その場合は手動でロックをすることができます。（16 ページ参照）

主な設定

ビデオモード設定に関する主な項目

項目	説明	選択
解像度	録画時の解像度を選択します。	・ 1080P ・ 720P
上書録画設定	上書き録画のオン / オフと、上書き録画をする際のファイル分割単位を設定します。	・ オフ ・ 1 分 ・ 3 分 ・ 5 分
音声録音	ビデオへの音声録音を有効 / 無効にします。	・ オフ ・ オン
G センサー	G センサーのオン / オフを設定します。 オンにしている場合、衝撃を感じると現在録画している映像を上書録画によって削除されないようにファイルをロックします。	・ オフ ・ オン
駐車モード	駐車モードのオン / オフを切り替えます。電源オフ時に衝撃を感じると自動的にバッテリーで起動し、20 秒間録画します。	・ オフ ・ オン
WDR	明るい部分が白くとんでしまったり、暗い部分が黒く潰れてしまったりすることを抑えます。 ※周囲の天候、状況などによっては、うまく働かない場合があります。	・ オフ ・ オン
リアカメラ設定	リアカメラのオン / オフを設定します。オフに設定した場合、フロントカメラのみが録画します。	・ オフ ・ オン

駐車モード

- メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して、駐車モード（2/3 ページ目）を選択します。
- OK ボタンを押して、オフ・オンを選択します。
- OK ボタンを押して、決定します。

駐車モードとは、電源オフ時、衝撃を感じれば、電源オフの状態でも自動で電源が入り、20 秒間の録画を行うという当て逃げなどを記録する防犯カメラとしての機能です。駐車中などのエンジンを切っている時に稼働します。

※エンジンを切り、電源オフとなったあとドアの開け閉めの振動が大きすぎると、駐車モードが反応してしまい、勝手に電源が立ち上がり録画が始まる可能性があります。その際には駐車モードをオフにしてください。

※駐車モードでの録画はリアカメラ設定をしていてもフロントのみの録画となります。リアカメラは録画しません。

録画中のファイルロック

録画中、ロックボタンを一回押すと、現在録画しているファイルをロックします。もう一度押すと解除することができます。

※ロックした録画中のファイルはロックフォルダーに保存され、上書きされなくなります。

※現在のファイル全ての時間がロックされるわけではありません。現在のファイル内のロックした時点から前後一定時間のロックとなるので現在のファイルは上書録画の設定時間に満たなかったり、越えたりして次のファイルに切り替わることがあります。またその次のファイルも 1 分となります。

WDR

- メニューボタンを 1 回押し、設定画面を表示させます。
- 上下ボタンを押して WDR（2/3 ページ目）を選択します。
- OK ボタンを押して、オン・オフを選択します。
- OK ボタンを押して、決定します。

WDR（Wide Dynamic Range）機能とは明るい部分が白くとんでしまったり、暗い部分が黒く潰れてしまったりすることを抑える機能です。※周囲の状況、天候等によってはうまく働かない場合があります。

再生モード設定に関する主な項目

削除	撮影したファイルを削除します。	・ 削除 ・ 全て削除
ロック	撮影したファイルを手動でロックします。ロックされたファイルは上書録画されません。（ロックされたファイルには画面上に鍵マークが表示されます。）	・ ロック ・ ロック解除 ・ 全てロック ・ 全てロック解除

本体設定に関する主な項目

日付 / 時刻設定	日付、時刻を設定します。	上下ボタンで値を合わせ、OK ボタンで次の項目へ進みます。（設定が完了したら実行にカーソルを合わせた状態で OK ボタンを一度押し、設定画面に戻ります。）
デフォルト設定	全ての設定を工場出荷時の状態にリセットします。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OK ボタンで実行します。
フォーマット	挿入されている SD カードをフォーマット（初期化）します。フォーマットすると SD カードのデータは全て削除されます。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OK ボタンで実行します。

各モードにおけるボタン動作

ボタン	ビデオモード時	再生モード時
OK	録画の開始、停止を行います。	フォルダーを選択します。
シャッター	シャッターを切り、静止画を撮影します。	使用しません。
モード / ロック	再生モードに移行します。 / 録画中、ファイルをロック（解除）します。	ビデオモードに移行します。
電源 / 画面オフ	画面オフ※長押しすると電源が切れます。	長押しすると、電源が切れます。
上	リアカメラ / フロントカメラの表示を切り替えます。(11 ページ参照)	カーソルを上げます。
メニュー	設定を開きます。	設定を開きます。長押しすると、ビデオモードに移行します。
下	使用しません。	カーソルを下げます。

パソコンでの表示

- 1.miniUSB ポートへ miniUSB ケーブルを差し込んでください。

2.片方をパソコンへ接続してください。

3.最後に本体の電源が入ります。

4.パソコンでは USB ドライブとして表示されます。
※パソコンにより表示名は異なります。
- ※保存データをパソコンに表示することはできますがデータ表示の認識となるのでリアルタイムの表示や、録画を開始することはできません。
ドライブレコーダーとしての操作は非対応です。
- ※フォルダー名は通常撮影動画フォルダー「Nomal」、録画中ロックされた動画フォルダー「Lock」、写真フォルダー「Photo」に分かれて保存されます。※パソコンや製造ロットによっては異なる場合があります。
- ※パソコン内の詳しい操作は各メーカーにお問い合わせください。

トラブルシューティング

- Q. メニューボタンが効かない。

A. 録画を停止してから行ってください。
- Q. 画面が表示しない。砂嵐になる。電源がつかない。画面がフリーズする。

A. カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試しく下さい。また付属のカーチャージャーでお試しく下さい。他社のものはご使用できません。
- Q.microSD カードが認識されない。

A. 別の microSD カードでお試しく下さい。class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB 以外のものは認識されません。また正常に動作する為に、microSD カードは 1 ～ 2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。
※class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。
- Q.class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB の microSD カードを使っているのに上書き録画ができない。

A. カード内の保存データが全てロックがかかっていないかご確認ください。かかっている場合は容量が一杯の為、上書き録画ができないので再生画面よりロック解除してください。(13、14 ページ参照)
- ※また撮影したファイルは通常撮影動画フォルダー（フロント / リア）、撮影中ロックされた動画フォルダー（フロント / リア）、写真フォルダー（フロント / リア）に分かれて保存されます。ファイルの再生や削除・ロック（解除）をカメラで行う際はそれぞれのフォルダーに切り替えてそれぞれ同じ操作を行う必要があります。全てのフォルダーにファイルが残っていないか確認ください。(13、14、17 ページ参照)
- Q. 保存データが勝手にロックされ容量が一杯となり上書き録画ができない。

A. G センサーが反応しすぎて自動的にデータがロックされ、容量が一杯となり上書き録画ができないという可能性がありますので、その際は再生画面よりロック解除を行ってください。(13、14 ページ参照)
- Q. リアの延長ケーブルは別途購入できますか。

A. できません。
- Q.SD カードのフォーマットができない。

A. SD カードが故障しているか、カメラとの相性がない可能性がありますので、別のカードでお試しく下さい。

- Q. 勝手に電源が立ち上がり録画が始まる。

A. 駐車モードオンにすると激しい振動により、勝手に電源が立ち上がり録画が始まるという現象が起きている可能性がありますので、その際には駐車モードをオフにしてください。
- Q. 電源がすぐ切れる。

A. バッテリーを搭載しておりますが少量（バッテリー持続時間数分程度）となっておりますので基本的には給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありません。※リアカメラ、リアケーブルにバッテリーは搭載されてません。フロントカメラを経由して給電されます。カーチャージャー接触不良の可能性があります。カーチャージャーのランプは点灯しておりますでしょうか。シガーソケット側、本体入力ポート側それぞれしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。また、カーチャージャーの断線の可能性がございます。付属の USB ケーブルでの給電をお試しく下さい。
- Q. リアカメラを認識しない。

A. リアカメラの専用端子の抜き差しを行ってください。
- Q. 本体が再起動を繰り返す。

A1. 給電中の場合

本製品はシガーソケットに直接差し込んで使用することを前提として設計しております。シガーソケット分岐アダプター等を使用し、他の機器と同時に給電を行うと電力が不足し、再起動を繰り返す他、故障の原因となる恐れがあります。本製品における消費電力の目安は 10W(5V 2A) です。

A2. 給電していない時の場合

駐車モードにより振動で自動オン、バッテリーの不足により電源オフを繰り返しています。一度給電した状態で電源を入れ、駐車モードをオフにしてください。
(お車から取り外し別の場所で保管する場合は駐車モードをオフにすることをお勧めいたします。)
- Q. 輸入車、外車で使用できますか。

A. できない場合があります。12V、24V 車のみ対応です。

※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。
※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。

故障かな？と思ったら

設定、使い方により症状が改善される場合がございます。
まずはもう一度取扱説明書、トラブルシューティングの欄をよくお読みください。

●修理を依頼される場合

修理のご依頼はご購入店へご相談ください。通信販売の場合でも、販売会社へお問い合わせください。事情によりご購入店へ修理依頼ができない場合は弊社修理窓口にて修理を承ります。

・弊社へ直接修理依頼を行う場合

修理依頼方法はパソコン、スマートフォンから以下のページをご覧ください。
https://www.nagaoka.co.jp/support/

修理依頼品を発送される際は、必ず弊社へお電話またはお問い合わせフォームから受付をしていただきますようお願いいたします。受付のない状態での修理品の発送はトラブル防止のため、ご遠慮ください。製品の異常がお客様のお手元で改善する可能性がありますので、発送前受付の際に確認をさせていただいております。万が一受付のない状態で商品を発送し、弊社で「製品異常なし」の判断となった場合、保証期間内であっても一律の往復送料をお支払いいただく場合がございますのでご了承ください。

電話番号：03-3479-9939 (受付時間9:00～17:30 土日祝日除く)
お問い合わせフォーム：https://www.nagaoka.co.jp/support/inquiry.html

お買上げありがとうございました。